



2016年8月18日

報道関係各位

札幌市円山動物園で産学官が連携し、環境イベントを実施
園内周遊型クイズイベント「動物を観察する目を持とう！」
～ 動物園を訪れる子どもたちへ気づきの場を提供します ～
日時：2016年8月21日(日) 10:30～15:30

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区、代表取締役社長:佐々木康行)は、2016年8月21日、酪農学園大学、並びに札幌市円山動物園(さっぽろ円山動物園サポートクラブ)の産学官で連携し、動物園を訪れる子どもたちに動物・環境に関する気づきの場を提供することを目的とした環境イベントを新たに実施いたします。

弊社は、2008年4月に、札幌市円山動物園を舞台として、潤いある環境文化都市の実現を目指し、環境協働事業に関する協定を締結しました。同協定に基づき、2008年8月に、次世代教育の場と来園者の方に休憩時間を楽しんでいただく場として、同園内に「nature café EARTH(ネイチャーカフェアース)」をオープンさせて、カフェ内で毎月、環境イベントを実施しています。

今年新たに産学官で取り組む環境イベントは、「動物を観察する目を持とう!」と題して、子どもたちを中心とした来園する皆様に、自由に参加していただけるイベントとして企画いたしました。子どもたちが、様々な視点で動物を観察しながら生態を学ぶとともに、クイズを楽しんで園内をまわる、園内周遊型クイズイベントとして、「展示動物に関する気づきを体験する」ことを目的として実施いたします。

また、「動物を観察する目を持とう!」では、「さっぽろ円山動物園サポートクラブ」のご協力をいただきながら、酪農学園大学の学生有志グループ「ecoArk(エコ・アーク)」と連携して実施するもので、動物観察を通じて、「いのちの大切さ」や、「地元の自然環境を思う気持ち」を、より深く理解してもらうとともに、動物園の賑わいを協働で応援してまいりますので、取材を賜りたくご案内申し上げます。

園内周遊型クイズイベント「動物を観察する目を持とう!」の概要

- ・日 時：2016年8月21日(日) 午前10時30分～午後15時30分
- ・場 所：札幌市円山動物園内 nature café EARTH (札幌市中央区宮ヶ丘3番地1)
- ・対 象：子どもたちを中心とした、ご家族連れ中心に実施
- ・募 集：来園者の自由参加
- ・主 催：酪農学園大学 学生有志グループ「ecoArk(エコ・アーク)」
北海道コカ・コーラボトリング株式会社
- ・協 力：さっぽろ円山動物園サポートクラブ

<参考①> 酪農学園大学 有志グループ「ecoArk(エコ・アーク)」について



「ecoArk(エコ・アーク)」は酪農学園大学の生徒が立ち上げた環境教育ボランティア団体で、札幌市円山動物園や札幌近郊で様々な環境イベントを実施しています。団体名は「eco=環境」、「ark=箱舟」という意味になっており、子どもたちが地球の未来を考える箱舟(教室)作り、学生が行う環境教育を目指して活動している団体です。

【活動風景】



<参考②> 札幌市との協定について

➤ 「さっぽろまちづくりパートナー協定」

札幌市と当社は、それぞれが有する資源を有効に活用し、市民と一体となって札幌市の一層の発展と飛躍を目指し、共にまちづくりに取り組むパートナーとして包括的な連携協定（名称 さっぽろまちづくりパートナー協定）を締結しています。以下の4分野を連携の柱とした協定を2009年1月に締結しました。

- 1)未来を担う子ども達が健やかに育つまちづくり
- 2)安心・安全で誰もが健康に暮らせる、人と環境にやさしいまちづくり
- 3)観光・文化・スポーツの振興を通じた、都市の魅力が輝くまちづくり
- 4)地域の連携・協働を進めるまちづくり

〈同協定に基づいた取り組み〉

- ・2010年5月より、「YOSAKOIソーラン祭り」を応援するために、「YOSAKOIソーラン祭りココ・コーラ応援デザイン缶」を発売し、売上の一部を「YOSAKOIソーラン祭り組織委員会」に寄付。
- ・「区民が主体のまちづくり」の推進を支援する為、清田区、北区、白石区、西区、厚別区、東区、中央区、手稲区、南区、豊平区と、まちづくりに関わる取組みに参画し、各区の特色を活かした連携事業を展開。
- ・安心・安全なまちづくりへの取り組みとして、災害時の飲料供給、電光掲示板を搭載する災害対応型自動販売機を活用した防災メッセージの配信や飲料の無償提供など行う他、札幌市主催の防災訓練への参加、その他の防災啓発活動への協働での取り組みを実施。

➤ 「札幌市円山動物園を舞台とした環境協働事業」に関する協定

札幌市円山動物園を舞台として、札幌市民や札幌を訪れる方々に環境問題を考えるきっかけを提供する事を通じて、潤いある環境文化都市の実現に向けた環境協働事業に関する協定を2008年4月に締結しました。

〈同協定に基づいた取り組み〉

・2010年9月に、札幌市円山動物園において取り組んでいる「野生動物復元プロジェクト」を応援し、「猛禽類野生復帰施設」の建築費用の一助として1,000万円を同プロジェクトに寄付。

・次世代教育の場として札幌市円山動物園内に「nature café EARTH（ネイチャーカフェアース）」をオープンし、来園者に休憩を楽しんでもらうほか、環境の大切さを感じていただく場として運営。

・2013年4月に、環境問題や食育への関心を持つきっかけになることを目的に札幌市食育特別大使であるキャラクター「Qoo（クー）」と、同園で飼育展示されている動物（絶滅危惧種）である、「ホッキョクグマ」「マレーバク」「オオワシ」「カバ」の4種が描かれたオリジナル製品を発売。



➤ 「環境事業に関する協定」の取り組み

札幌市清田区にある「白旗山における森づくり事業」や「札幌市円山動物園における賑わいづくり事業」等を通して、環境啓発活動を相互に連携して取り組んでいくことを柱とした包括協定を2011年6月に締結しました。

〈同協定に基づいた取り組み〉

・札幌市清田区の白旗山にて、札幌市森林組合や市民団体などと連携し、長期にわたる森づくりを展開。

・白旗山での森づくりをすすめる中では、『『森に学ぼう』プロジェクト～わくわく体験ランド北海道 in 白旗山』や「山のがっこう」など、次世代を担う子どもたちを対象とした環境教育プログラムを実施。



当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道の魅力をさらに高める活動を、継続的に実行してまいります。これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・CSR推進部

担当：大場 TEL:011-888-2091